



科学技術コミュニケーション特論2 (大学院生のためのセルフプロモーション2) -オンライン授業-

Self-Promotion Skills for Graduate Students II -Online course-
(Communication in Science and Technology II)

早岡 英介 客員准教授 Eisuke HAYAOKA
朴 炫貞 特任助教 Hyunjung PARK
原 健一 博士研究員 Kenichi HARA
村中 令 学術研究員 Rei MURANAKA

1

- ・北海道大学には、日本の大学としては珍しい科学技術コミュニケーター養成プログラムがある。
- ・実務経験豊富なスタッフから、コミュニケーションやアート、デザイン、映像、サイエンスライティングを学ぶことができる。
- ・科学技術コミュニケーション特論2（大学院生のためのセルフプロモーション2）では、今年度はオンライン授業を通してそうした内容を伝える。
- ・あなた自身もこの授業を通して、オンラインで、情報を発信することができるようになるだろう。



授業の目標 Course Objectives

- ・大学で行っている科学・研究を進めるためには、社会的な支援と理解が必要であることを理解する。
- ・自らの研究内容や、大学で行っている研究領域を、一般市民に伝わるような形で表現する。
- ・様々なメディアデバイスやソフトウェアを使って、コンテンツをデザインし、発信する。
- ・You understand that social support and understanding are necessary to advance science and research.
- ・You express university research so that the public can understand.
- ・You design and publish content using a variety of media devices and software.



2

- ・この授業の目標について



到達目標 Course Goals

- ・1分半～3分程度の研究紹介のための映像コンテンツを作ることができるようになる。
 - ・スマートフォンやタブレットなどのデバイスを使いこなせるようになる。
 - ・Adobeソフトウェアを使ったクリエイティブな表現能力を身につける。
-
- ・You'll be able to make a 1 minute and a half to 3 minutes video to introduce science and research.
 - ・You'll be able to create using devices like smartphones and tablets.
 - ・You'll be able to acquire creative expressiveness centered on Adobe software.



3



使用するソフトなど Software

・Adobe Premiere Rush, Premiere Pro, Photoshop, Illustrator, After Effects

※Premiere Rushは、ご自身のスマートフォンまたはタブレットにインストールして頂きます。

あらかじめご準備ください

※他のソフトは、生協とAdobeが北大生向けに低価格で提供しているパッケージを使用します。

購入に関しては追って最新の情報をお伝えします

※ご自身でPCを使えない事情がある場合は、Adobeソフトウェアが入ったノートPCを授業期間だけ貸し出します。

*Install Premiere Rush on your smartphone or tablet. Please prepare in advance.

*Use a package of Adobe software provided by the co-op at a low price. More details later.

*If you can't use a PC, we can help you with a laptop.



・著作権フリーのCGおよび音楽 Free CG and music

※Web公開しても問題のない、著作権フリーの素材を提供します。

提供方法は追ってお知らせします

* We will provide copyright-free materials that are safe to publish on the web.

We will let you know how to provide it later.

- ・この授業でどこまで到達するか

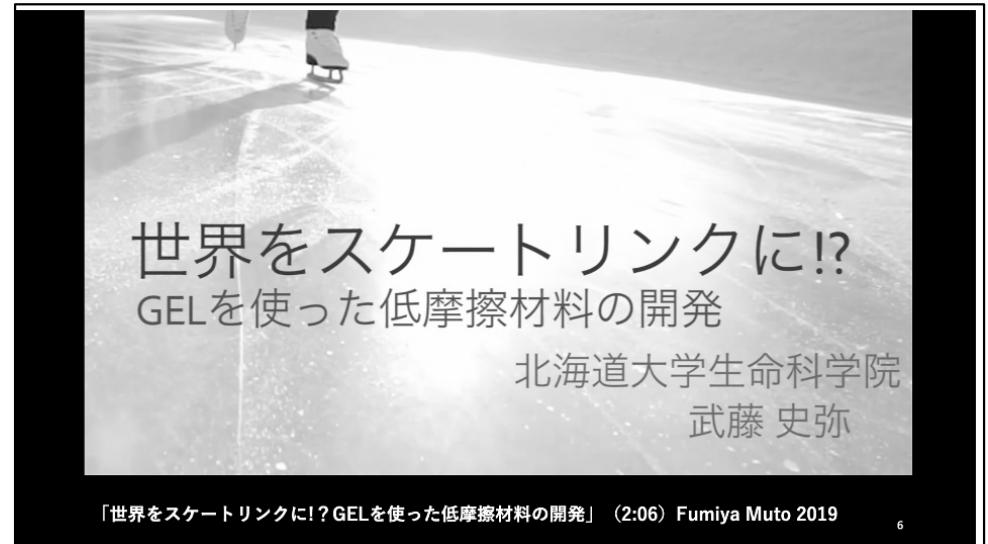
- ・本授業では、Premiereを中心に、Adobeの表現系の主要のソフトウェアを使う予定。

- ・まずはRushというスマホやタブレットで手軽に使えるソフトを使って基本的な編集を行う予定。

- ・ただしスマホやタブレットで細かい操作はしにくいので、PCでPremiereProやPhotoshop、Illustratorも使ってみる。

今回はオンラインのみなので、After Effectsまではいかないかもしれない。

- ・著作権フリーのWebサイトを使用できる。



- ・昨年の理学院学生の作品。今年度は完全オンラインによる授業なので、昨年度までと同じようには制作できないかもしれない。
- ・iPadでコマ撮りのアニメーションを作ったり、Premiereで図を動かす、潜望鏡をモチーフとしたマスク処理を施すといった編集効果を随所に入れている。
- ・著作権フリーの動画を効果的に使用。
- ・文字色やテロップデザインにも統一感をもたせるなどの工夫がある

- ・昨年の生命科学院の学生の作品
- ・アップのカットやピクチャ・イン・ピクチャを使って、丁寧で分かりやすい編集になっている
- ・シンプルな作りだが、ポイントを押さえていて、研究内容が伝わりやすい



授業の進め方 How to learn

■ 学習サイトによるオンライン授業 Online Course by Learning Website

- ・授業スケジュールおよび動画や資料、ZOOMリンクをまとめた以下の学習サイトで進める。
<https://www.ehayaoka.com/edu/>

- ・履修登録しなくとも、自由に上記の学習サイトを使用してよい
- ・出席等はカウントしないが、リアルタイムのレクチャーを水曜3限に何回か予定している

- ・In this class, we use a learning website with videos and materials.

<https://www.ehayaoka.com/edu/>

- ・Hokkaido University students are free to use the learning website without registering for courses.

- ・A real-time lecture is planned for Wednesday 3rd period. For more information, visit the Learning Website.

■ 成績評価 Grading System

- ・オンラインでの課題（プレゼンテーション原稿および映像コンテンツ）の提出 100%

- ・Submission of presentation manuscripts and video content 100%

7



申し込みと定員 How to apply and the maximum number of students

- ・個別に指導するため、定員は、6名までとする。

- ・5/13(水)14:30までにフォームより申し込み。
<http://ur2.link/lldv>

- ・定員をこえて申し込みがあった場合は、志望理由をもとに抽選する。

- ・定員を超えた場合、5/14（木）15時までに、全員に受講の可不可を通知する。



- ・This class is limited to six students in order to provide individual instruction.

- ・Apply using the form below by 5/13 (Wed) 14:30.
<http://ur2.link/lldv>

- ・If the number of students exceeds the limit, students will be chosen by lottery.

- ・If there are many applicants, we will notify everyone who applied by 15:00 on 5/14 (Thu) whether you can take the course or not by e-mail.

8

- ・PCやカメラを貸し出し、個別に指導できるのは、6名まで。

- ・原則として5/13(水)14:30までにこのフォームから申し込む

- ・定員を超えた場合、志望理由書をもとに判断し、5/14（木）15時までに、全員に受講の可不可を通知する。

- ・学習用サイトを利用するには履修していない自由。ただし、実技的な部分が受けられないので、スキル習得は難しい。

- ・授業は北海道大学で提供するELMSではなく、独自のサイトを用意する（この授業だけでなく、様々な場所で類似の教育プログラムを並行して実施する可能性があるため）。
- ・そのURLは、履修登録者およびこの授業内容に興味関心がある人全員に通知する。
- ・履修しなくとも、サイトを使った学習をしても問題ない（ただし一部、実技に関するパートの情報提供には一部パスワードをかける）
- ・成績は、プレゼンテーション原稿と、それをもとにした1分版から3分の動画の提出によって判定する。



参考サイトおよび連絡先 Remark

■過去の作品が見られるサイト Past Contents

<https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/contents/article/2010/>

※セルフプロモーション2 CoSTEP で検索して最新のものを探してください。

※今年度は完全オンラインのため、これまでと全く同じようには作れない可能性があります。

*Please search for "Self Promotion 2 and CoSTEP" to find the latest web article.

* As this year is completely online, it may not be possible to make it in the same way as before.

■連絡先 Contact

早岡 英介 Eisuke Hayaoka

email: hayaoka@open-ed.hokudai.ac.jp

URL: <https://www.ehayaoka.com/edu/>

9

- ・過去のサイトを見ると、どんな動画を過去の履修者が作成したかのイメージができる。
- ・不明な点あれば、担当教員の早岡まで連絡すること。